



2024年3月期 決算説明会資料

スタンダード市場 証券コード6482

2024年5月16日

株式会社ユーシン精機

➤ 2024年3月期業績

- ・売上高は、北米、欧州での販売増加および円安影響により**増収（過去最高）**
- ・営業利益は、原材料価格高騰および積極的な人財投資等により**減益**

➤ 2025年3月期予想

- ・売上高は、底堅い取出口ロボットに加え、メディカル向け大口特注案件およびパレタイジングロボットの売上増加を見込み、**増収予想**
- ・営業利益は、原材料価格高騰および将来に向けた人財投資を見込むなか、増収により、**増益予想**

➤ トピックス

- ・WEMO AUTOMATION AB（スウェーデン）の株式100%取得（2023年5月）
- ・低全高ハイパフォーマンスパレタイジングロボットを発売（2023年8月）

	2023/3	2024/3	
	金額	金額	伸び率
売上高	百万円 22,373	百万円 23,615	% 5.6
売上総利益 (売上総利益率)	9,573 42.8%	9,788 41.5%	2.2
営業利益 (営業利益率)	2,639 11.8%	2,437 10.3%	▲7.7
経常利益 (経常利益率)	2,787 12.5%	2,586 11.0%	▲7.2
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	1,922 8.6%	1,692 7.2%	▲12.0
<為替レート> 米ドル/円	135.47円	144.62円	

(+)増加要因 (-)減少要因

売上高

- ▶ 前期比**5.6%増**の23,615百万円
 - ・ ロボットは前期比4.6%減
 - (-) **中国を中心としたアジア市場の減速**
 - (-) 世界的な射出成形機需要の低迷
 - ・ 特注機は前期比33.5%増
 - (+) 国内外の特注機需要が堅調
 - (+) **メディカル関連大口特注機の出荷・売上**
 - ・ 部品・保守サービスは前期比10.9%増
 - ・ (+) 価格改定、為替の**円安**へのシフト

営業利益

- ▶ 前期比**7.7%減**の2,437百万円
 - (-) 材料費の**高騰**
 - (-) **人財投資**に伴う人件費の増加
 - (+) 為替の**円安**へのシフト

	2024/3	2025/3 (予想)	
	金額	金額	伸び率
	百万円	百万円	%
売上高	23,615	25,500	8.0
売上総利益 (売上総利益率)	9,788 41.5%	10,507 41.2%	7.3
営業利益 (営業利益率)	2,437 10.3%	2,600 10.2%	6.7
経常利益 (経常利益率)	2,586 11.0%	2,600 10.2%	0.5
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	1,692 7.2%	1,800 7.1%	6.4
<為替レート> 米ドル/円	144.62円	130.00円	

(+)増加要因 (-)減少要因

売上高

▶ 前期比**8.0%増**の25,500百万円

・ロボットは前期比9.6%増

(+) **メディカル関連・モビリティ関連**等が堅調

・特注機は前期比3.7%増

(+) **メディカル関連**大口特注機は引き続き好調

(+) 自動化需要の継続

営業利益

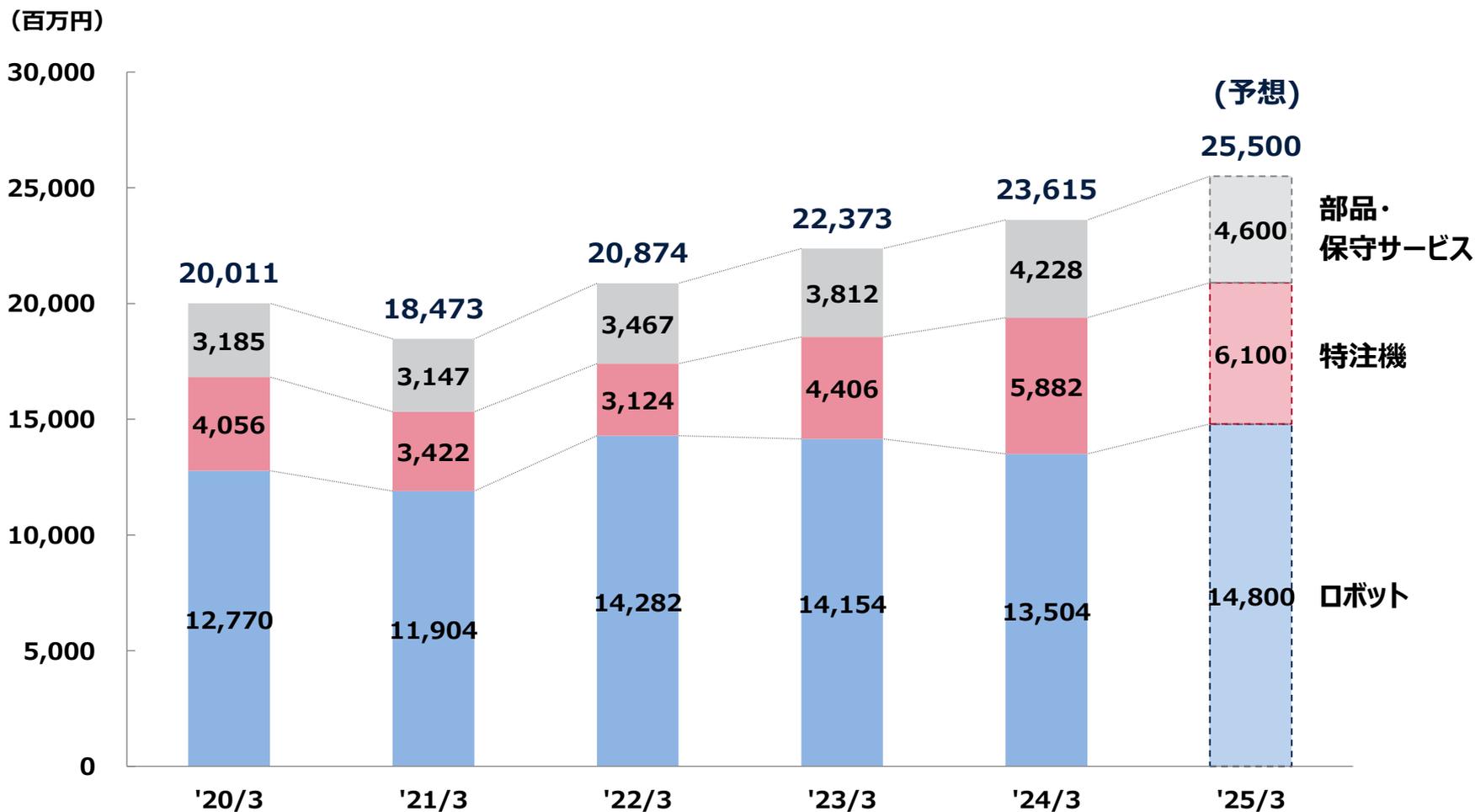
▶ 前期比**6.7%増**の2,600百万円

(+) 売上増に伴う増益

(-) 材料費の**高騰**

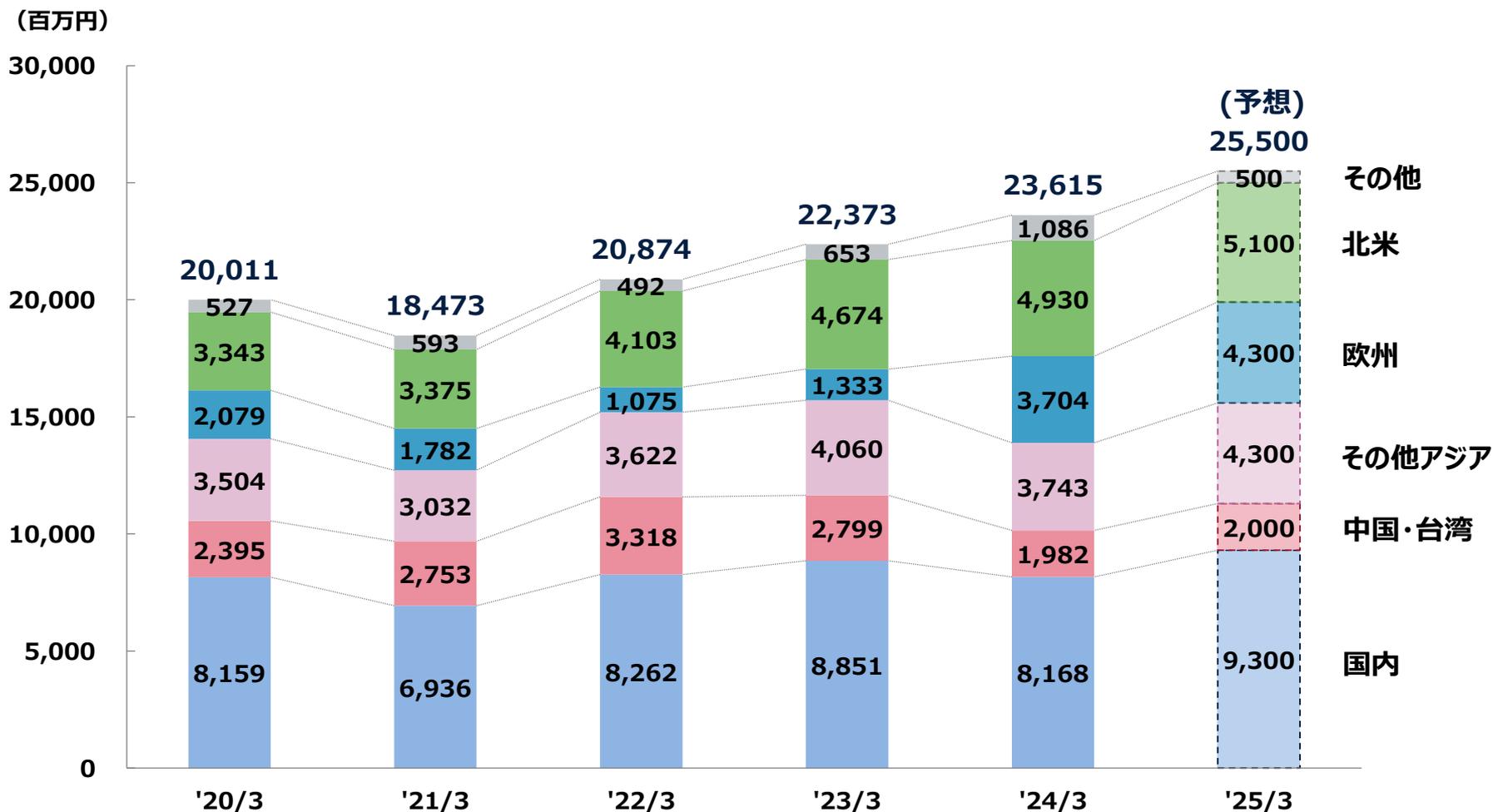
(-) **人財投資**に伴う人件費の増加

- ▶ '24年3月期は、**特注機でメディカル向け大口案件が売上**
- ▶ '25年3月期は、**取出口ボットの売上増加と引き続き特注機でメディカル向け大口案件の売上を見込む**



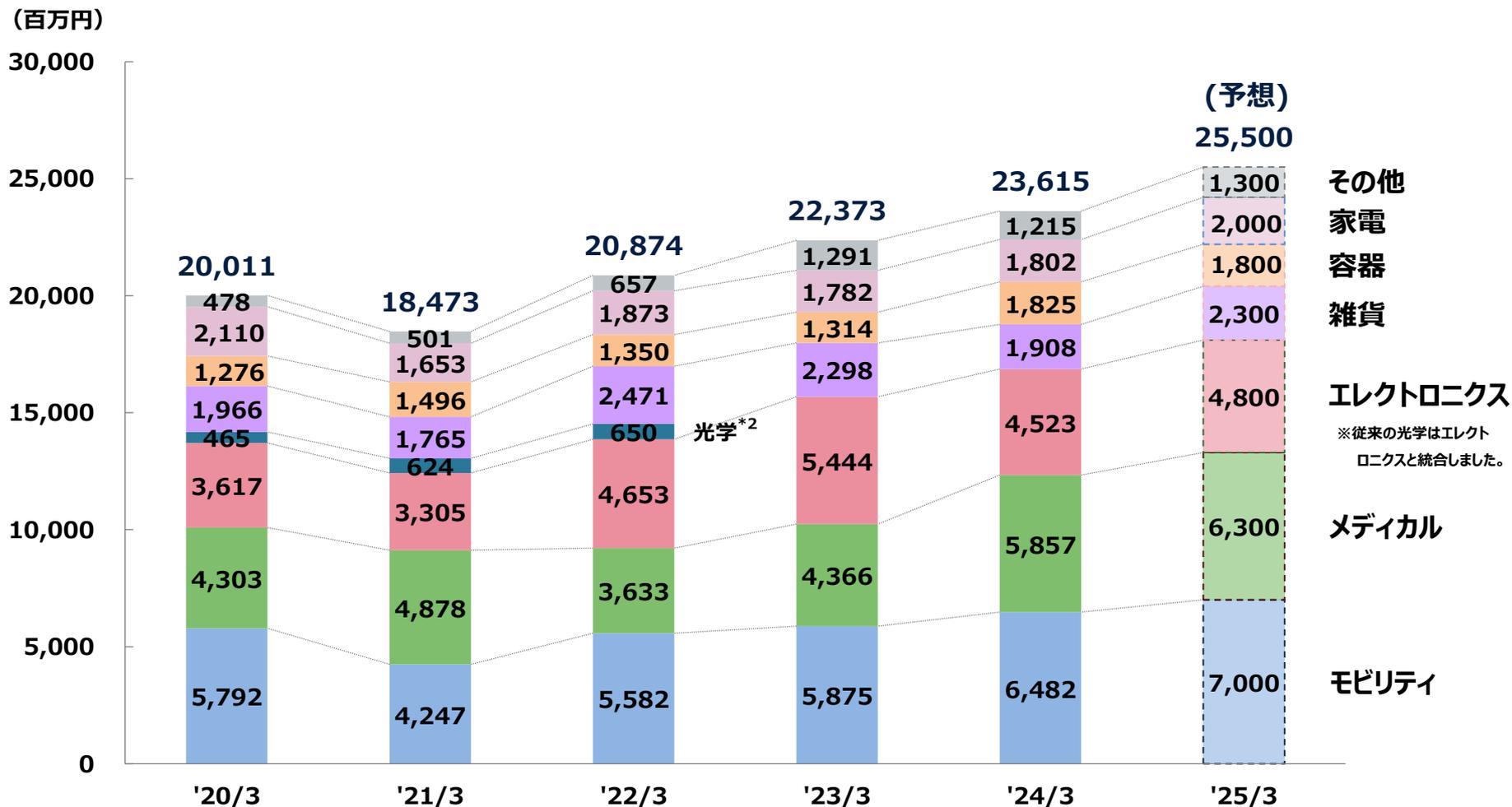
地域別売上高

- '24年3月期は、国内・アジアで減速したが、北米・欧州で販売が増加
- '25年3月期は、国内の自動化ニーズおよび欧州・その他アジアの増加を見込む

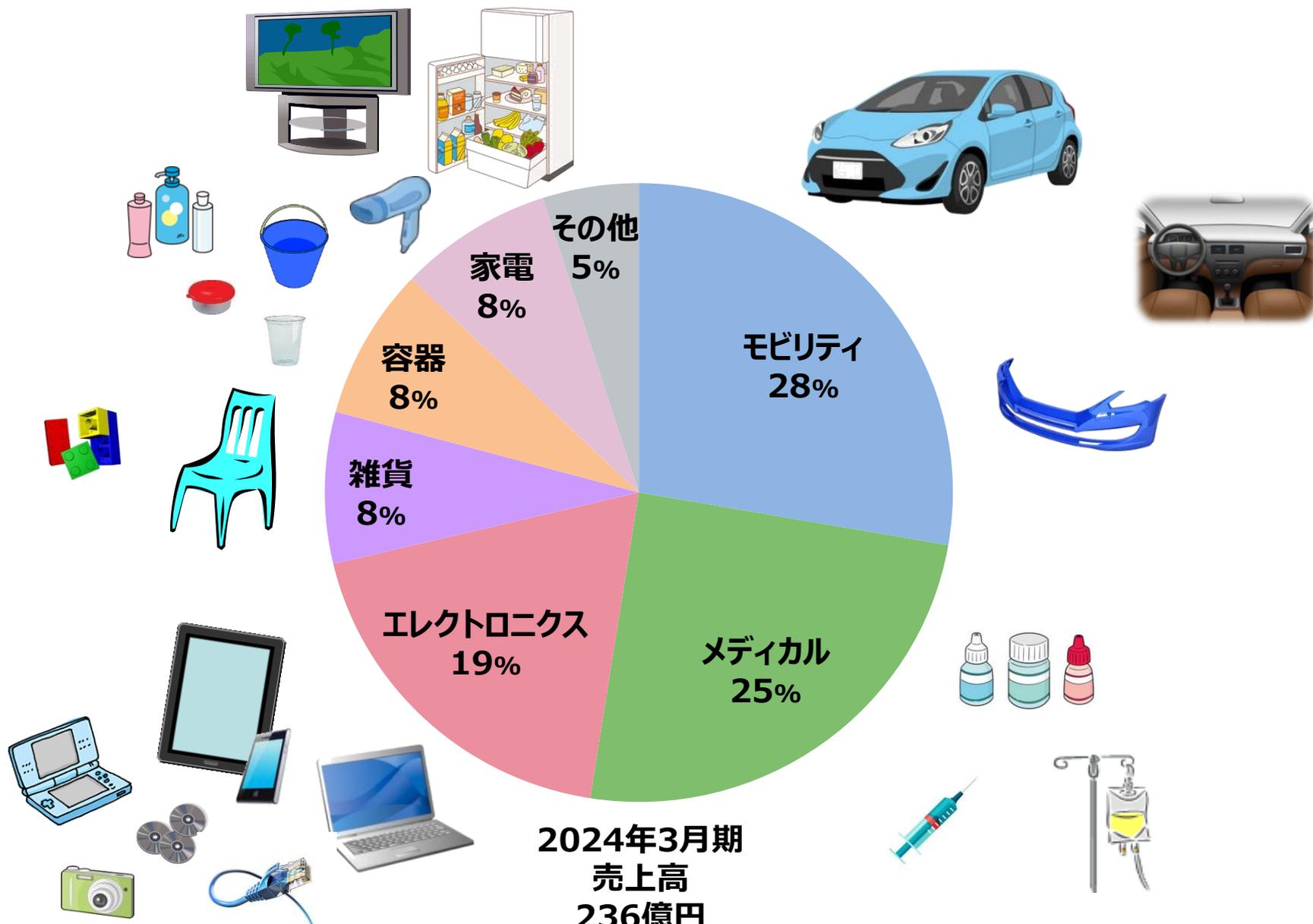


業種別売上高

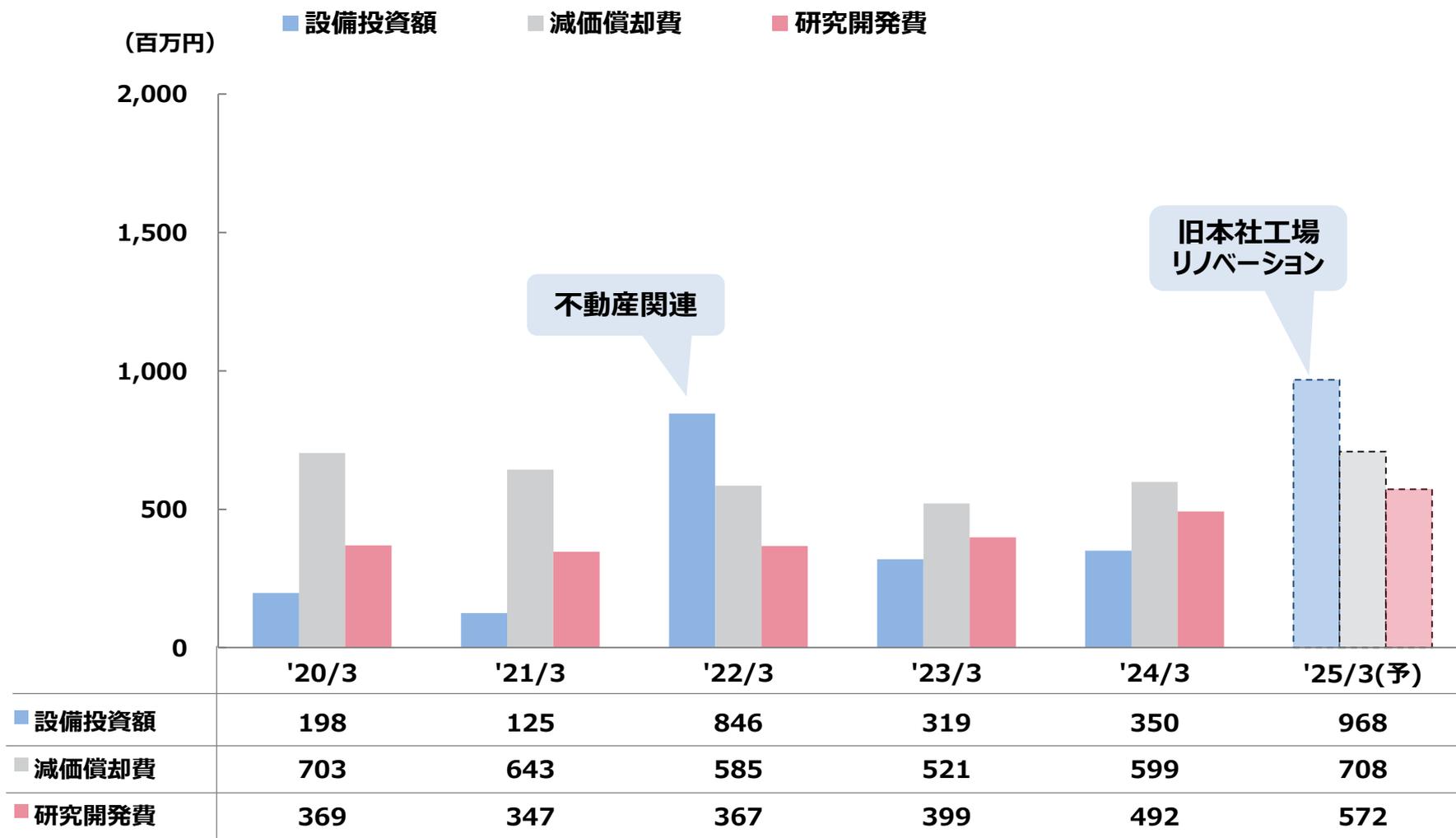
- '24年3月期は、欧州・北米で**メディカル向け**が伸長、**モビリティ向け**も前年同期比増加
- '25年3月期も、**メディカル・モビリティ**の増加を見込む



業種別売上高構成



設備投資・減価償却費・研究開発費



経営理念 目指す姿

経営理念

我社は人間尊重を基本として、公正かつ健全な「力と知恵と勇氣」をもって行動し、顧客と株主の信頼を得ます。

世界をめざして常に革新ある技術を創造し、広く社会に貢献します。

我々仲間は一致協力して社業の発展に尽くし、もって物心共に豊かな生活を得ることを目指します。

目指す姿

- ・お客様に喜ばれる商品とサービスを提供し、信頼される会社
- ・事業活動を通し、社会に貢献する会社
- ・やりがいをもって安心して働ける会社

基本方針

お客様を取り巻く社会課題・環境変化の解決

サステナビリティ経営の重要課題（マテリアリティ）として「労働安全性の強化」、「お客様工場の生産性向上」、「気候変動対応」を設定し社会課題解決や環境変化の解決に向けた取り組みを進めてまいります。

ステークホルダーの経済価値創出

自動化機器の提供を通じた顧客企業の利益創出、サプライヤーとの双方向のコミュニケーションによる共存共栄、株主価値向上等によりステークホルダーの経済価値の向上に取り組んでまいります。

経営基盤の強化

サステナビリティ経営の重要課題（マテリアリティ）として「人的資本の強化」、「コーポレート・ガバナンスの強化」を設定し中長期的な成長に向けた基盤づくりを強力に進めてまいります。

事業戦略

① 次世代を切り開く人財投資

- CI浸透 “まず、想いとどく”
- 創造性向上の仕組み
- 教育制度充実

② グローバル販売力強化

- 欧州でのシェアアップ
- 成長市場に注力
- 技術サービス盤石化

③ 商品力の強化

- 製造業の人手不足への対応
- 環境・安全への対応

④ 新規事業の開拓

- 射出成形業界以外へ展開

中長期 経営目標

連結売上高（2027年3月期） 300億円

目指す経営指標 営業利益率 15%以上
ROE 8%以上

（ご参考）2024年3月期実績

- 連結売上高： 236億円
- 営業利益率： 10.3%
- ROE： 5.1%

1. 社会課題の解決に貢献できる製品・サービス創出の為の戦略投資
2. 取出口ボットのシェア拡大に向けた積極的な投資
3. 長期視点での持続的成長の実現に向けた投資
4. 機動的かつ持続的な投資に備え、強固な財務基盤を維持しながら、ステークホルダーの皆様のご期待に沿える取組みを推進

キャッシュ創出	キャッシュ活用	
営業CF 70億円	戦略投資	人的資本投資 次世代成長投資
手元資金 95億円		設備投資・研究開発投資
	事業運営資金	増販による運転資金の増加
	株主還元	配当（配当性向30%以上）

- **企業理念の浸透を軸に、人的資本強化の取組みを推進**
「まず、想いとどく」をコンセプトにCI・人財育成ポリシーを策定
多様な人財の価値観・考え方を活かした組織づくり
- **キャリアのステージに応じて支援するための教育制度の充実**
技術研修(eラーニングも整備)、**リーダー育成プログラム、マネジメント研修**
- **仕事のやりがい・働きやすさの向上に向けた環境づくり**
創造性・主体性を持った人財を養う「イノベーションプロジェクト活動提案制度」



お客様の想いに届き、社会に貢献する商品やサービスを提供する

【人的資本の強化】

- ① コーポレート・アイデンティティ(CI)活動の推進
- ② 理念浸透型の人事制度・人財育成ポリシーの整備
- ③ 人財の多様性の確保、ダイバーシティマネジメント
- ④ キャリアのステージに応じた教育制度の充実
- ⑤ 仕事のやりがい、働きやすさの向上などのための環境づくり

PDCA



施策強化

戦略② グローバル販売力の強化

YUSHIN

- **欧米での拡販** WEMO社(スウェーデン)の株式100%取得 (2023年5月)
- 世界各国のトップクラス企業をターゲットに
- 技術サービス体制の盤石化

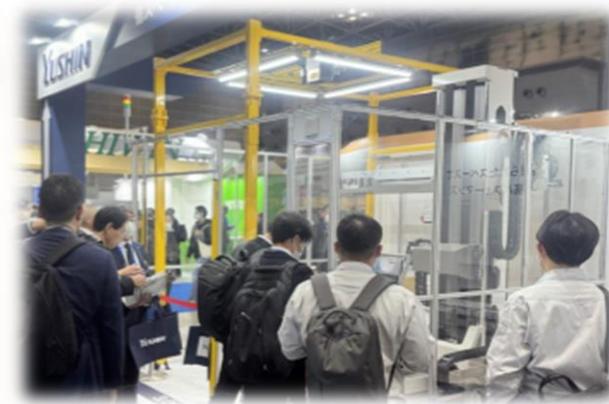
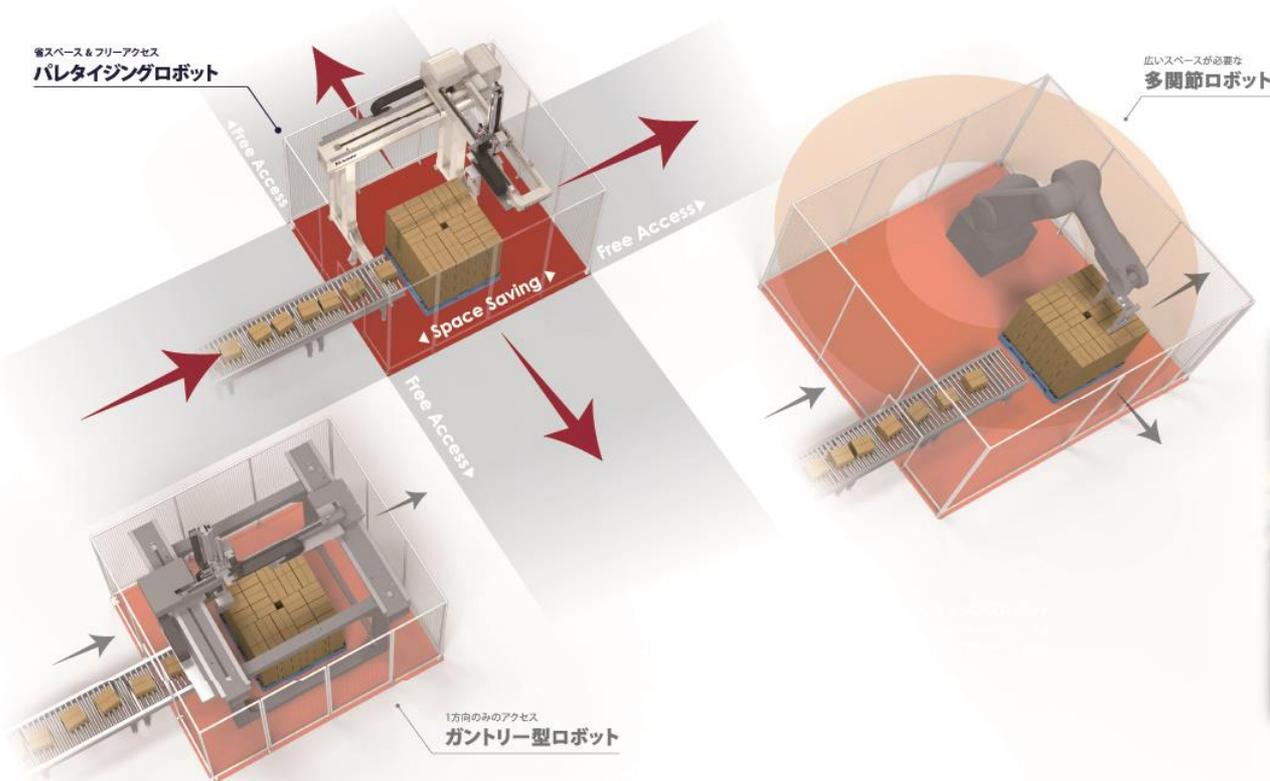


NPE展 (2024年5月フロリダ)

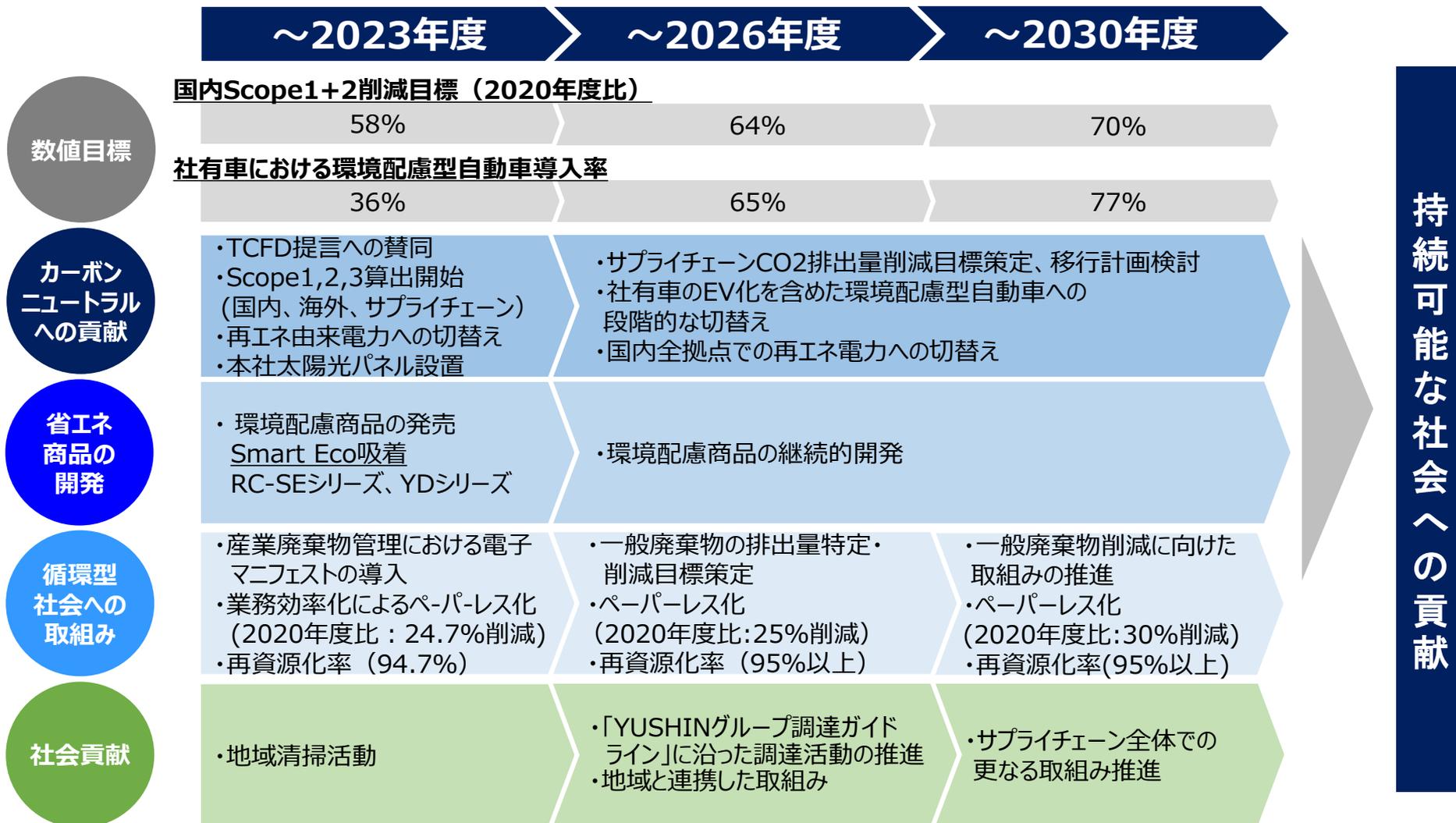
- **パレタイジングロボット発売 (2020年6月)**
 - 食品業界等を主とした**新しいユーザー層**の獲得
 - 省スペース&フリーアクセスをアピール
- **低全高タイプ発売 (2023年8月)**
- **2パレット仕様追加 (2024年4月)**



2パレット仕様

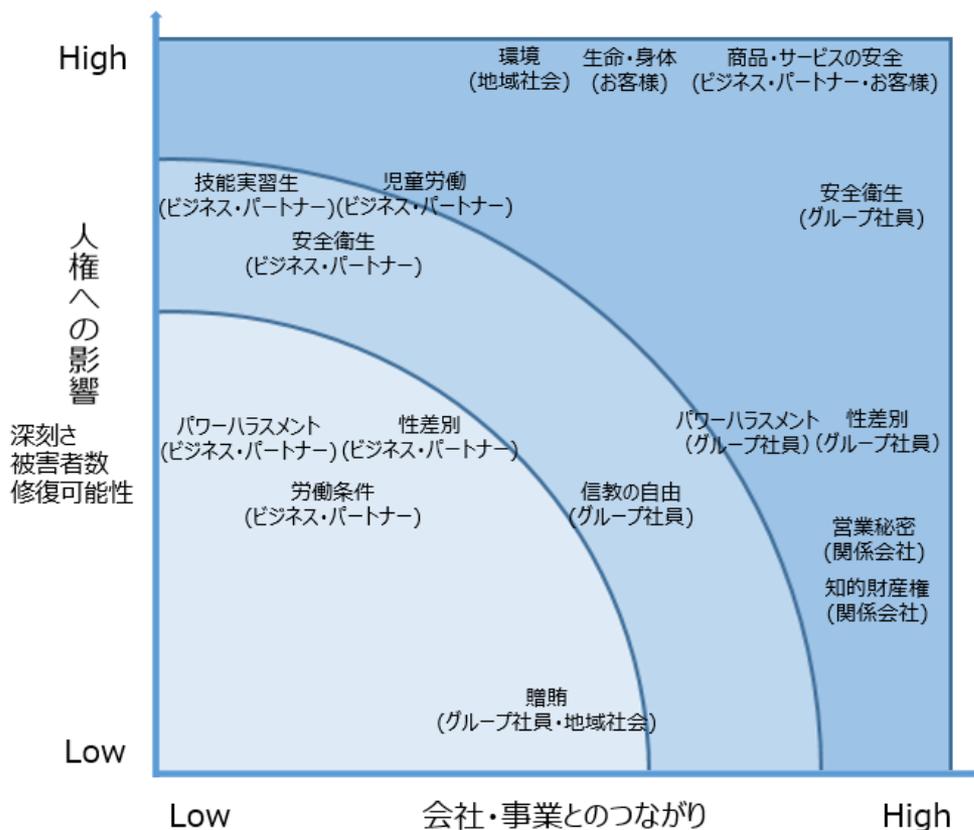


国際ロボット展 (2023年12月)



持続可能な社会への貢献

- YUSHINグループ人権方針の設定（2022年7月）
- 法務省「Myじんけん宣言」への賛同（2023年8月）
- YUSHINグループ 調達ガイドライン策定（2024年2月）



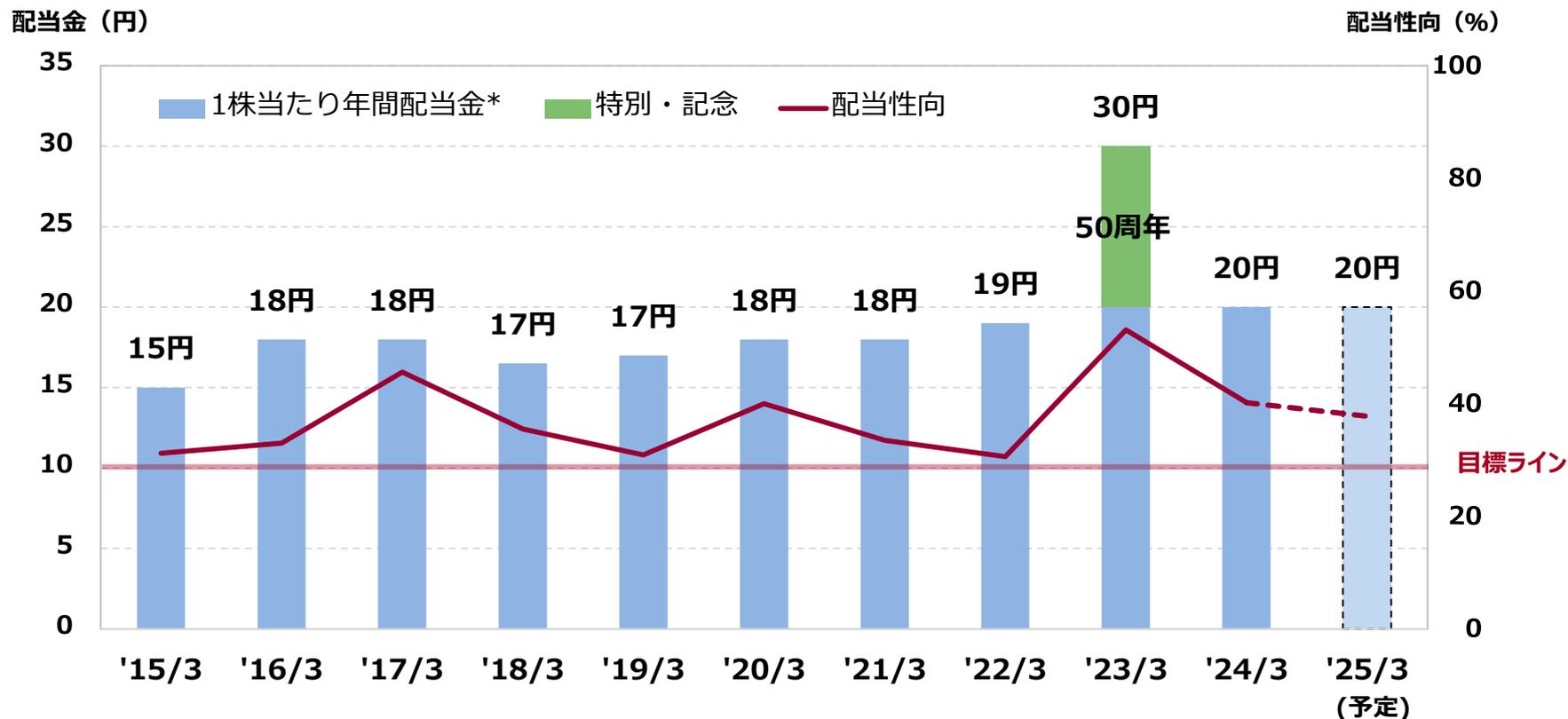
人権リスク分析



役員および幹部社員向け人権研修の様子

➤ 配当方針

- ・安定的かつ継続的な株主還元を実現するため、配当性向は30%以上を目標
- ・連結業績の向上により、普通配当水準の引き上げを図る



* 年間配当金は、2018年4月1日付の株式分割(1:2)後ベースに換算したものです。

参考資料

社名	株式会社ユーシン精機
代表者	代表取締役社長 小谷 高代
設立	1973年10月
資本金	19億8,566万円
社員数	787人 (2024年3月末現在、連結)
連結売上高	236億円 (2024年3月期)
事業内容	産業用直交型ロボットを中心に工場自動化に関連する装置・システムの開発、製造、販売。
上場	東証スタンダード市場
証券コード	6482
売買単位	100株



技術力

- 高速取出し
- 省エネ
- 提案力

幅広いユーザー層

- 多様な販売先業種
- グローバルに展開
- 新業種への進出

人的 資本経営

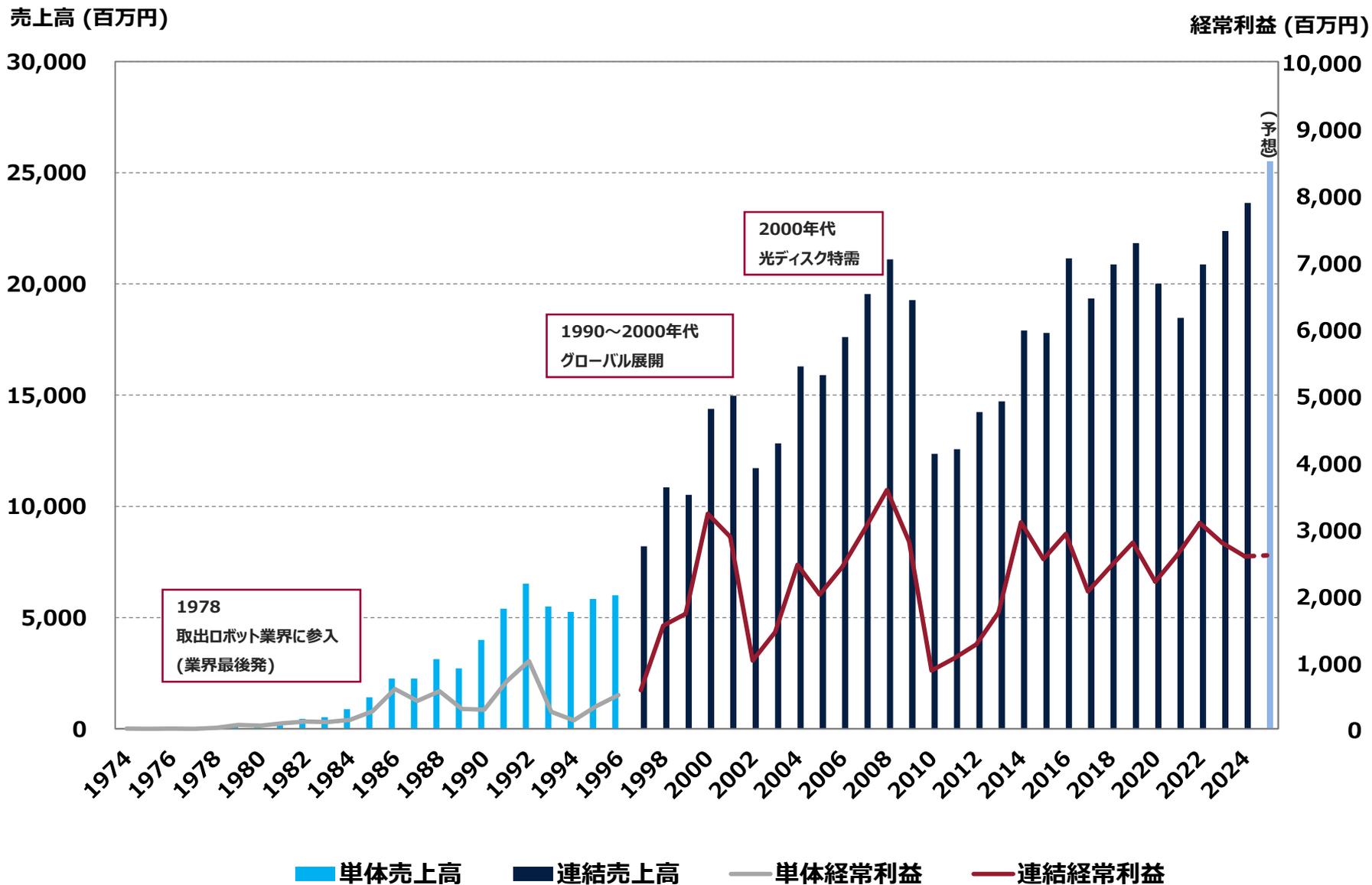
信用

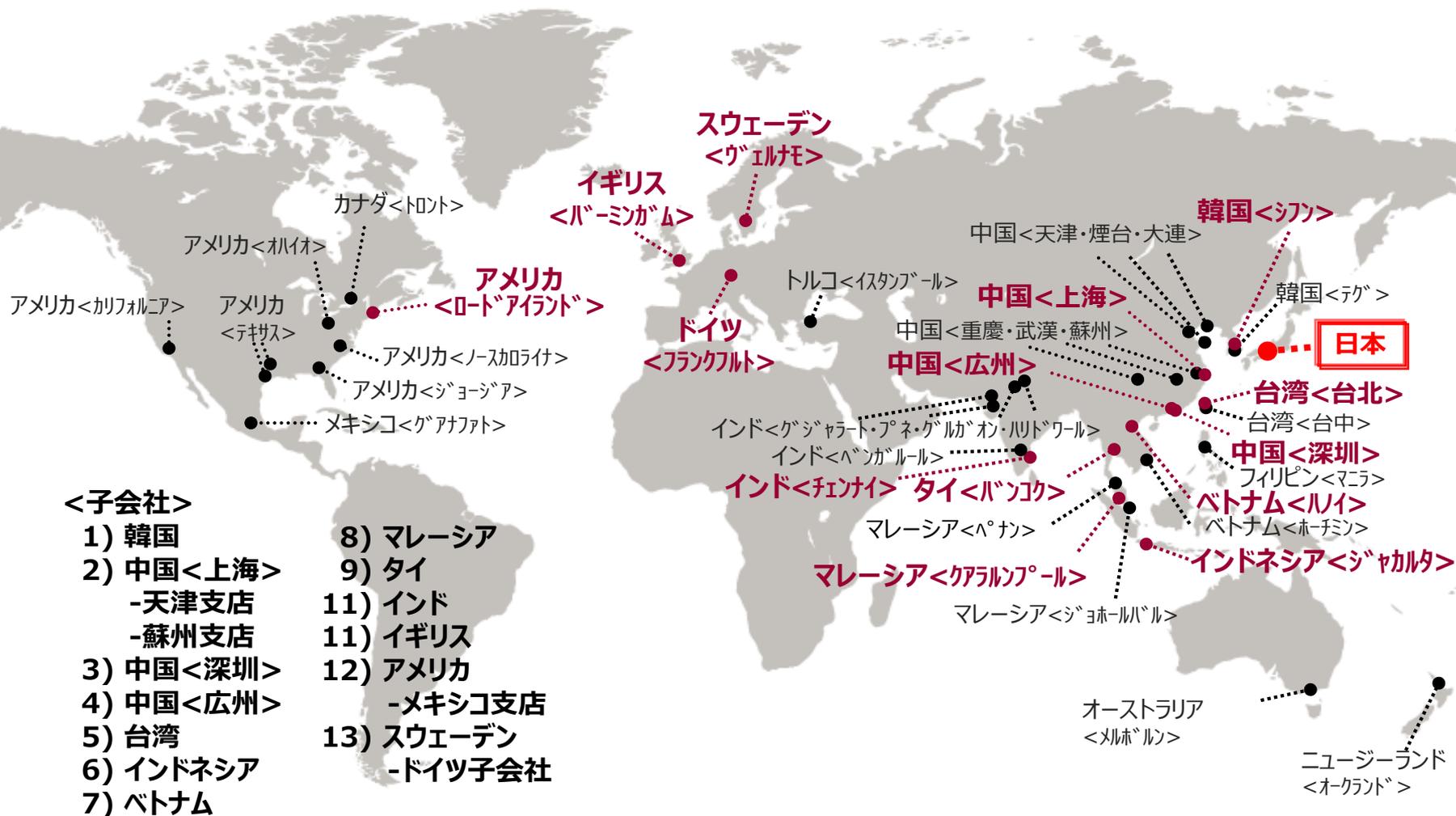
- 業界トップシェア
- 労働安全
- サポート力

財務体質

- 強固なバランスシート
- 高い自己資本比率
- ファブライト

(参考) 業績推移





<子会社>

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1) 韓国 | 8) マレーシア |
| 2) 中国<上海>
-天津支店
-蘇州支店 | 9) タイ |
| 3) 中国<深圳> | 11) インド |
| 4) 中国<広州> | 11) イギリス |
| 5) 台湾 | 12) アメリカ
-メキシコ支店 |
| 6) インドネシア | 13) スウェーデン
-ドイツ子会社 |
| 7) ベトナム | |

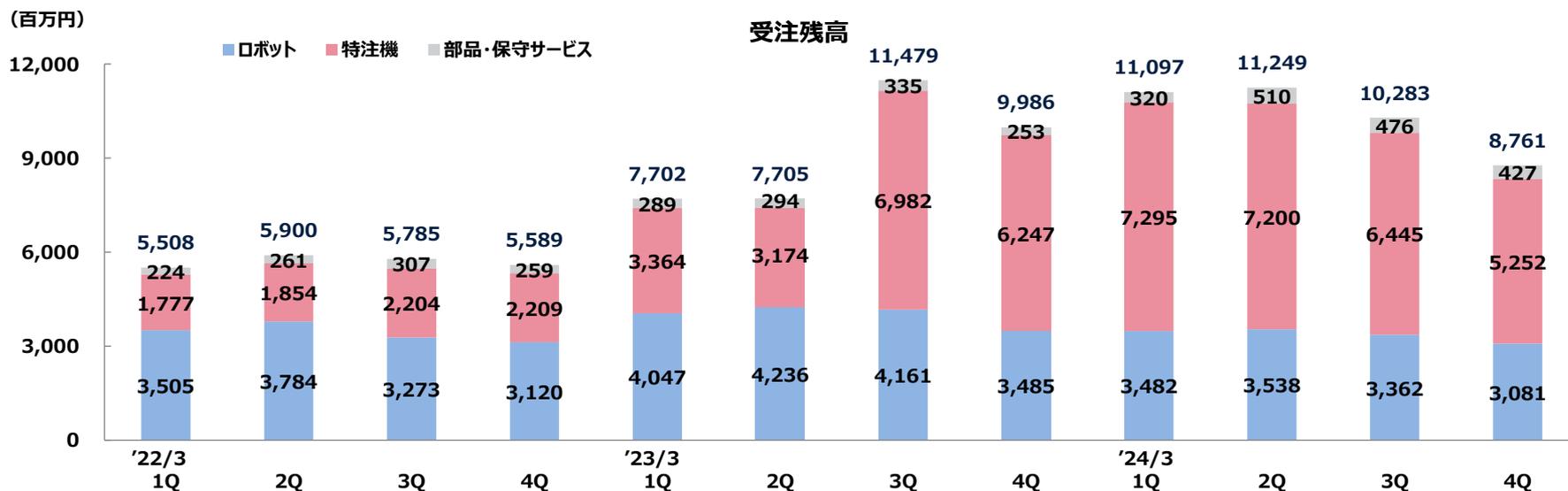
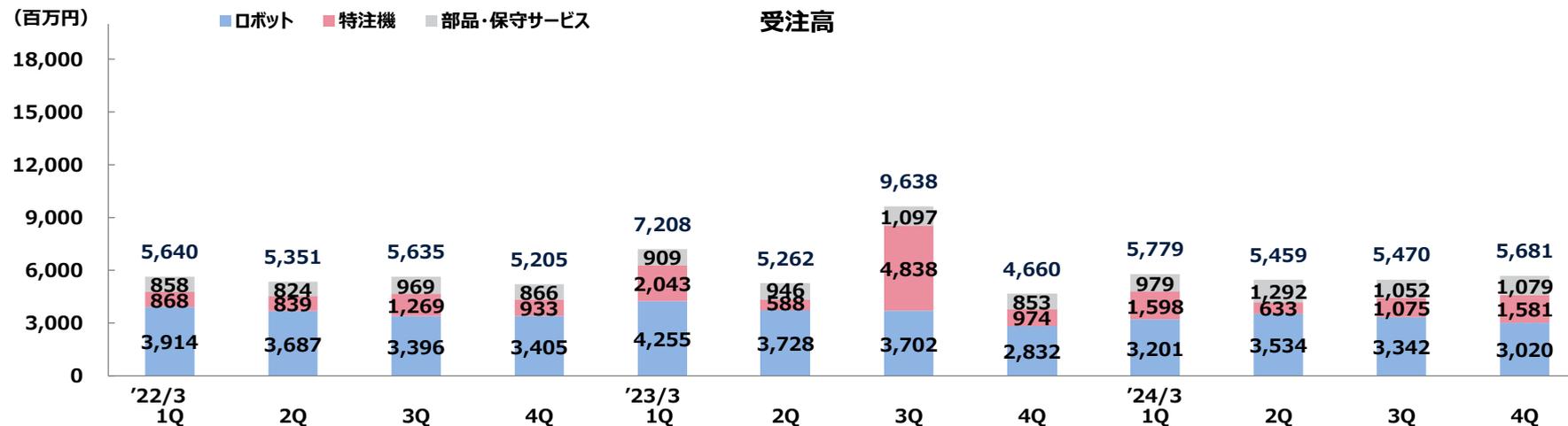
<駐在員事務所>

- 1) フィリピン

- 子会社
- 支店、駐在員事務所、サービス拠点、総代理店

(参考) 受注高・受注残高推移 (四半期毎)

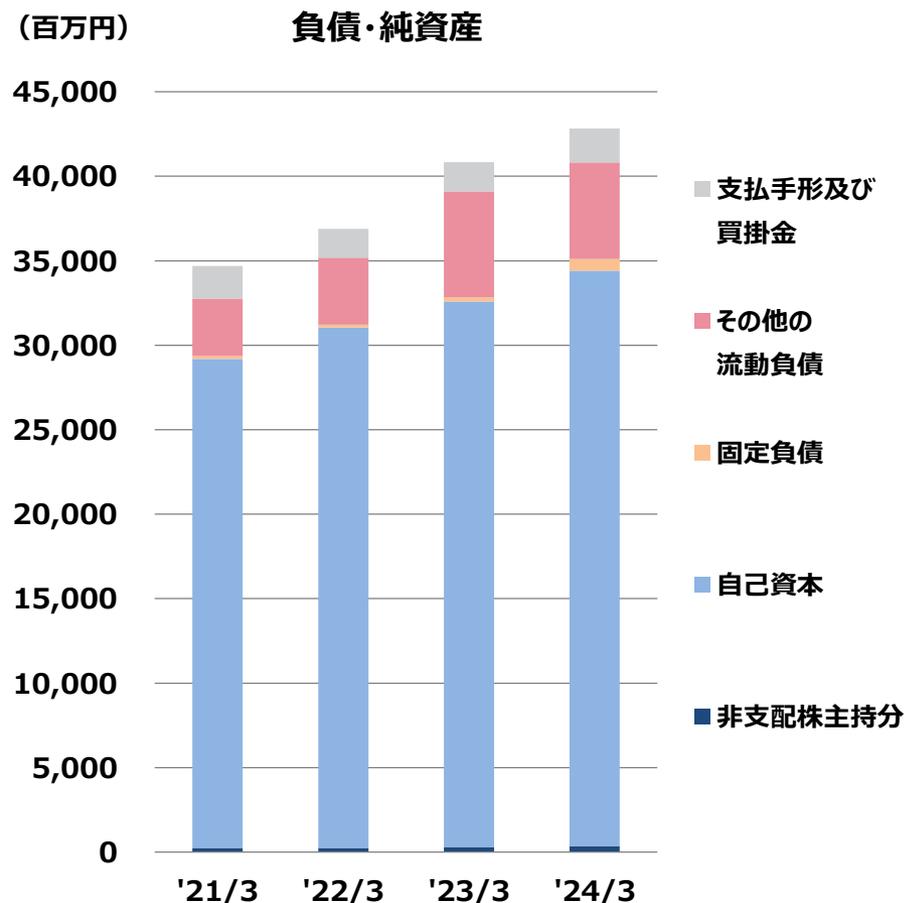
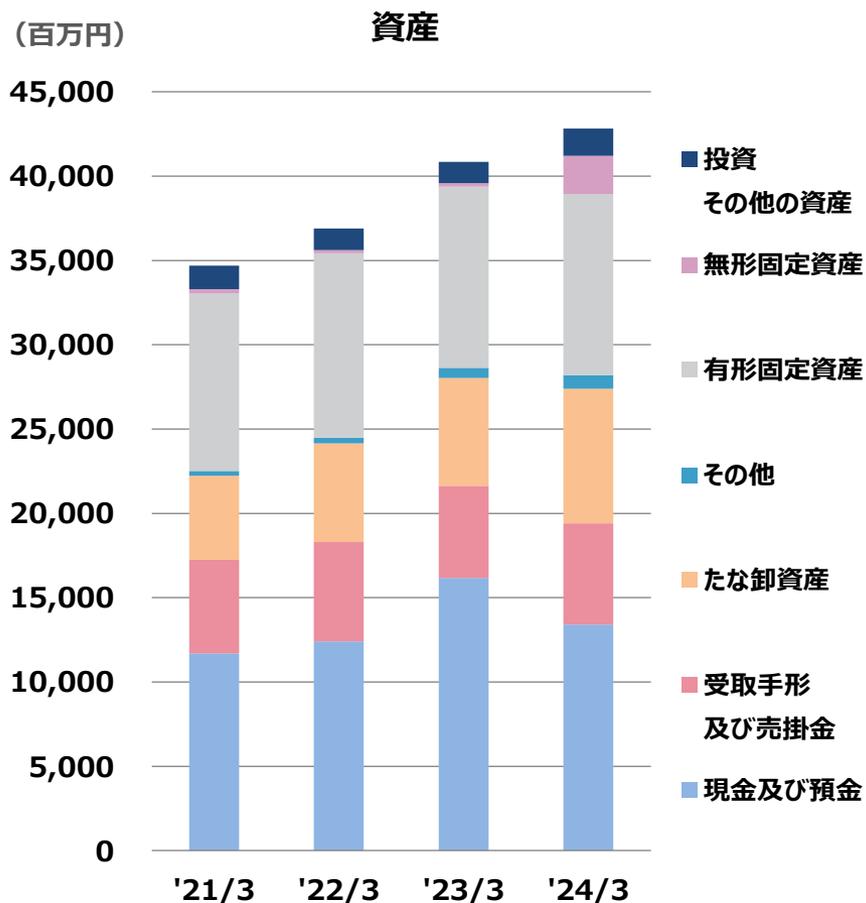
- ロボットの受注は、世界的な射出成形機の需要低迷により力強い復調は見られず
- 特注機の受注残高は、高い水準で推移



(参考) 貸借対照表

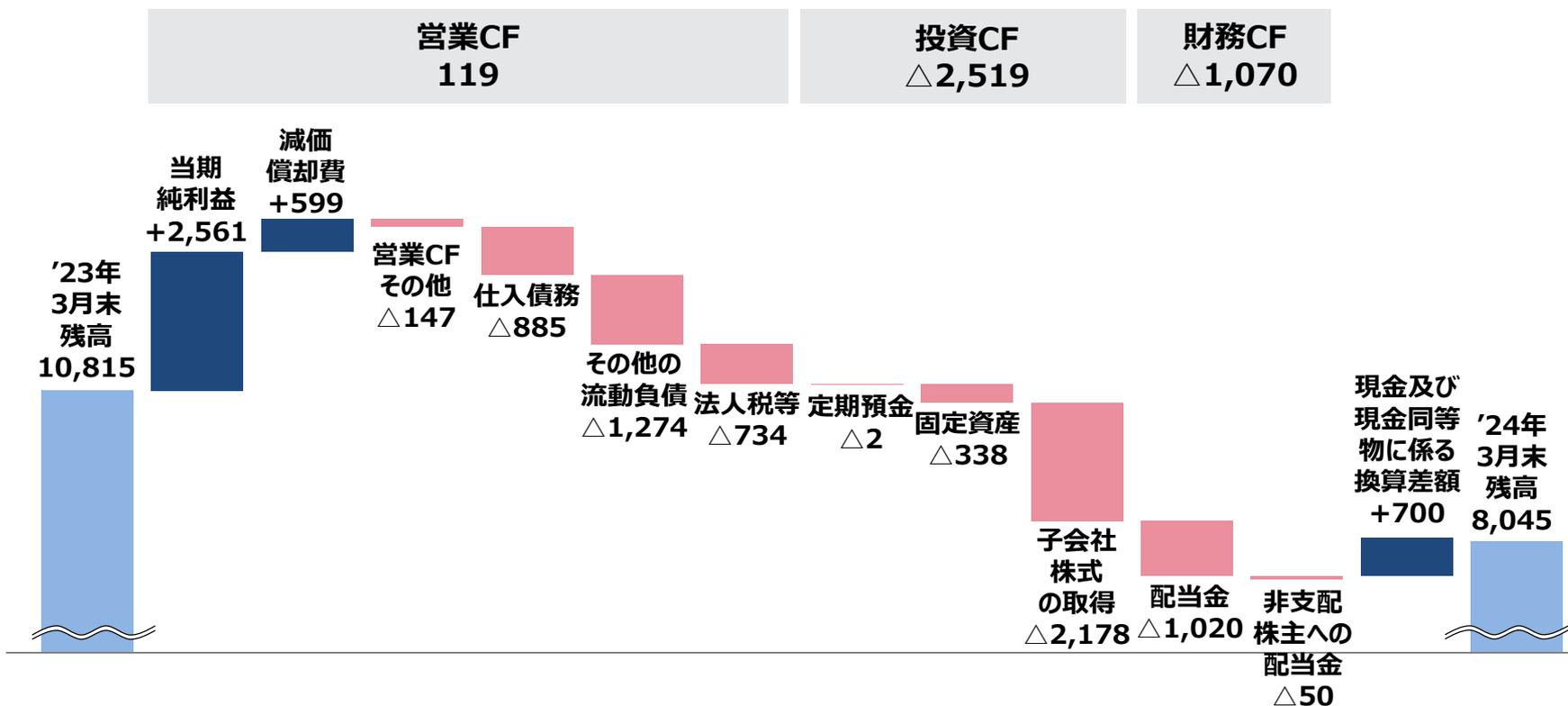
➢ WEMO社の子会社化により、**無形固定資産・たな卸資産**が増加

➢ 高い自己資本比率、有利子負債ゼロを継続



(参考) キャッシュ・フロー(CF)分析・推移

◆主なキャッシュ・フロー分析 (百万円)



◆営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移

(百万円)

	'19/3	'20/3	'21/3	'22/3	'23/3	'24/3
営業CF	2,291	3,558	3,487	2,083	4,605	119
投資CF	△61	△1,475	△1,987	△1,341	△299	△2,519
財務CF	△1,316	△946	△561	△763	△695	△1,070

ロボット

FRAシリーズ
＜横走行タイプ＞



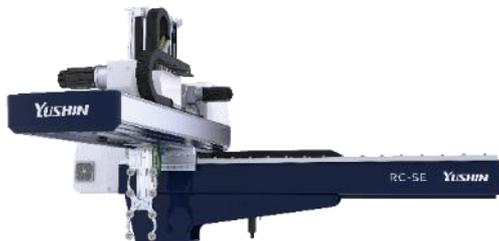
HSAシリーズ
＜横走行タイプ＞



HSTシリーズ
＜横走行タイプ＞



RCシリーズ
＜横走行タイプ＞



YDシリーズ
＜横走行タイプ＞



SDシリーズ
＜横走行タイプ＞



HOPシリーズ
＜スイングタイプ＞



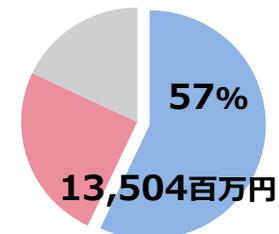
TSXAシリーズ
＜サイドエントリータイプ＞



**パレタイジング
ロボット**



売上構成比



2024年3月期

特注機

大容量タイプストックカ



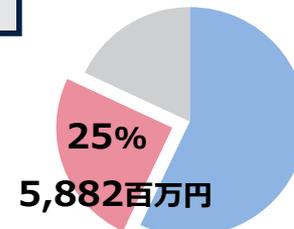
ゲートカットストックシステム



インモールド装置



売上構成比

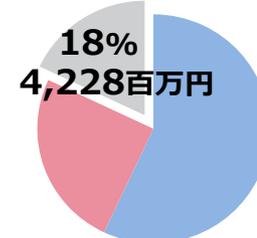


2024年3月期

部品・保守サービス



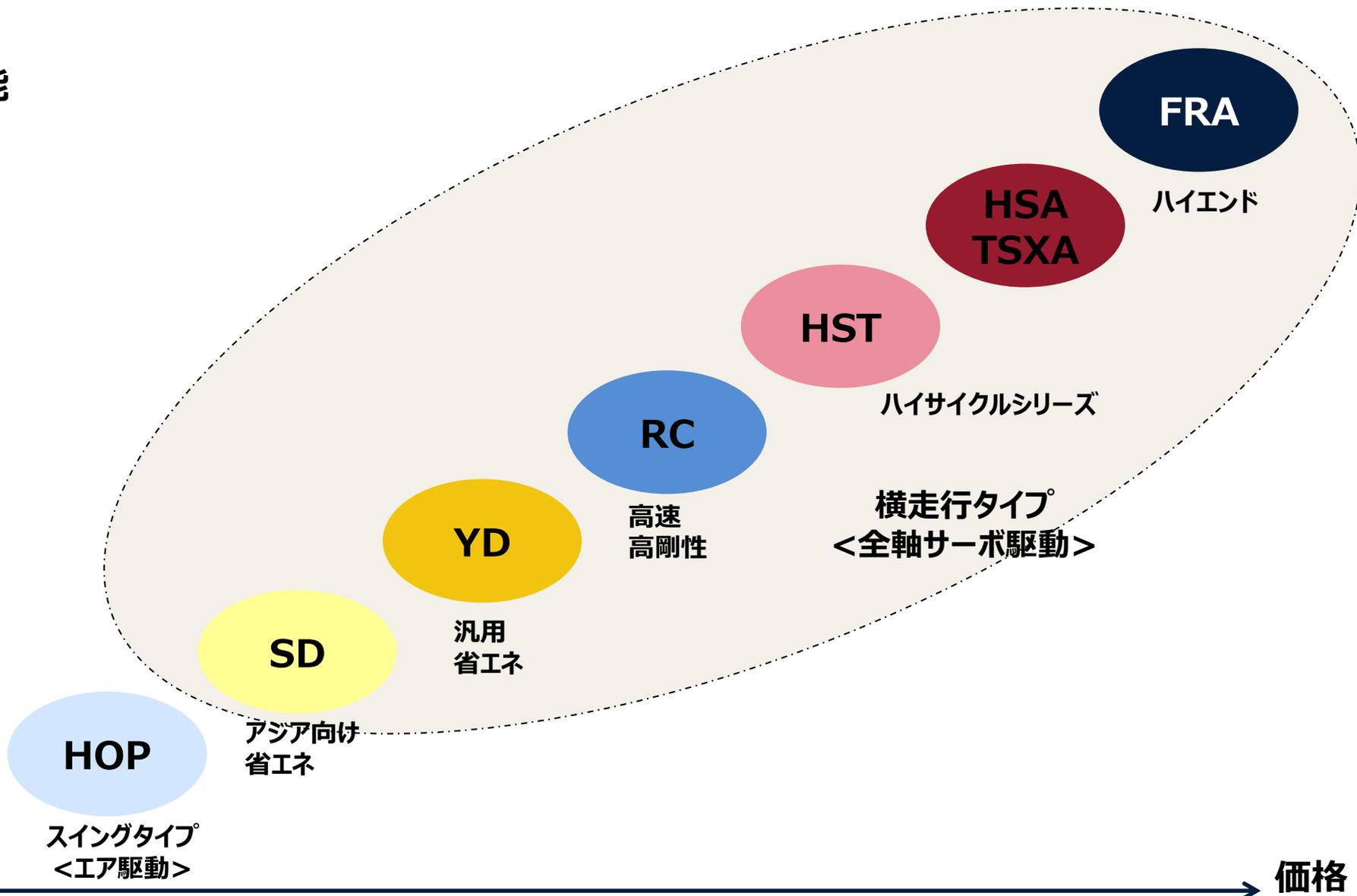
売上構成比



2024年3月期

(参考) 取出口ボットの性能と価格

性能



E 環境

<環境配慮商品>

・**省エネ商品開発** (優秀省エネ機器・システム表彰の受賞)

<気候変動・脱炭素への取り組み>

・**再生可能エネルギー由来の電力へ切り替え**

・**TCFD提言に基づく情報開示**

S 社会

<人権>

・**YUSHINグループ人権方針制定とリスク特定**

<お客様工場の働き方改革>

・**工場全体の自動化システム提供**

<安心・安全>

・**世界最高基準の安全規格搭載ロボット販売**

<働きやすい環境づくり>

・**健康経営・安全衛生の推進**

・**法要請を上回る育休、時短制度**

G ガバナンス

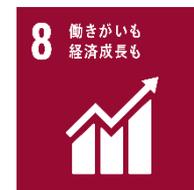
<ガバナンス体制の強化・ダイバーシティ>

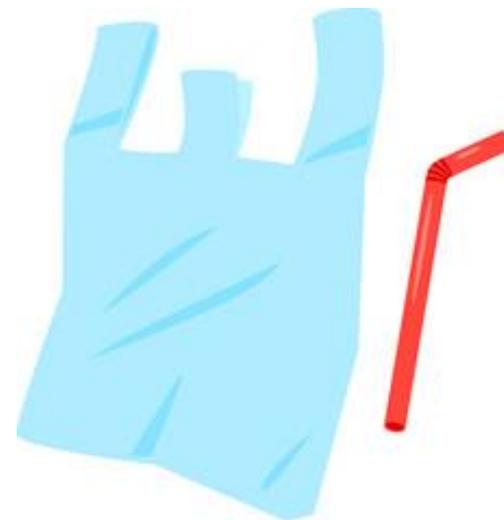
・**役員11名のうち、女性2名、社外役員5名**

・**実効性評価による取締役会の改善**

・**社外取締役を委員長とした指名・報酬委員会**

関連する SDGs項目





(参考) 過去10年間の株価推移 (月足)



株式会社 ユーシン精機

問い合わせ先：経営企画室

(TEL) 075-933-9555 (E-mail) irinfo@kyo.ype.co.jp

<https://www.ype.co.jp>

IRサイトでは、説明会情報や各種資料を配信しています。

<https://ir.ype.co.jp/ja/Top.html>

こちらのQRコードからもアクセスできます。→



注意事項：

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。

又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

本資料の転載をご遠慮下さい。